

ペガサスキャンドル株式会社
2009年度 第62期(後半)
環境活動レポート

2010年3月1日～2010年6月30日

作成日 : 2010年7月26日
更新日 : 2010年9月29日
作成者 : 美藤勇雄
審査承認 : 代表取締役 井上隆夫

2009年度第62期下期
(2010年3月1日～2010年6月30日)
環境活動レポート

●コンテンツ	2
●トップメッセージ&環境方針	3
●組織の概要&対象範囲	4
●環境活動組織	5
●環境目標&実績値	6
●環境活動計画	7
●環境活動進捗	8
●環境関連法規の遵守とその状況	9
●環境活動取り組み結果の評価	10

トップメッセージ&環境方針

●トップメッセージ

灯をともすと… 天使が降りてくる ミンナ、幸せになる

キャンドルを通じて
人類の幸に貢献する 心の燈火を造る ——

私たちペガサスキャンドル株式会社はこの経営理念のもとに、絶え間ない開発を積み重ね、創業昭和9年来、
こだわりぬいたご提案をしてまいりました。
そして現在、ブライダル市場・葬儀市場・雑貨市場を中心に、「豊かな暮らし」への限りない可能性を求めて、
私たちは暮らしに夢を灯すあかりを創り続けたいと願っています。

一方で地球環境の悪化が叫ばれる中、メーカーとしての認識も新たに、環境に配慮する活動を体系的に推進するべく、平成21年度、エコアクション21のガイドラインに沿った活動を開始することになりました。その取り組みは、エネルギー削減・産業廃棄物削減はもとより、廃食用油からリサイクルワックスの開発や安心できるベジタブルワックスの仕入れなど、化石燃料からの脱皮へ向け将来の生産像を描いています。また社内従業員の取り組みに対する認識向上活動の他、地域のキャンドルナイトイベントに協賛するなど、社内外の啓蒙活動にも取り組みを進めています。

少しでも安心できる環境への配慮を基に、人々の暮らしに夢を灯すあかりをつくり続けること。それが、私たちの願いです。

●環境方針

当社は、当社の経営理念に基づき、以下の環境方針に則って、環境との共生・調和、環境への取り組みを最重要課題として、自らに責任を持ち、全社一丸となって事業活動に取り組みます。

1. 環境負荷の少ない製品の生産活動を推進します。
2. 事業活動に伴う使用エネルギー及び廃棄物の削減に努めます。
3. 「100万人のキャンドルナイト」など、環境に配慮する啓蒙活動を支援します。
4. 環境関連の法律・規制・協定等を遵守すると共に、業務手順を整備して適正な処理を行います。
5. 環境活動レポートの公表及び地域の苦情・要望への対応によって、環境コミュニケーションの推進に努めます。

策定日：2010年2月26日
代表取締役社長：井上隆夫

組織概要 & 対象範囲

●組織概要

社名	ペガサスキャンドル株式会社
創業	昭和9年10月(1934年)
設立	昭和25年1月(1950年)
資本金	5000万円
売上高	24.5億円(平成22年6月実績)
代表者	代表取締役:井上隆夫
役員	専務取締役:井上雅夫 常務取締役:林 芳朗 監査役:国遠明
従業員	180名
事業内容	1. キャンドルの製造販売 2. キャンドルに付随する備品・演出機材の販売
取引金融機関	広島銀行倉敷支店・三菱東京UFJ銀行岡山駅前支社・商工中金岡山支店
事業所	本社/岡山県倉敷市西阿知町1320-5 東京支店・福岡営業所・仙台営業所・キャンドルワールドショップ
主要納入先	ウェスティンホテル・ホテルオークラ・(株)北一硝子・グランドハイアット東京 THE CNRAN SHOP・コンラッド東京・(株)サザビーリーグ・全葬連・太閤園 第一園芸・椿山荘・帝国ホテル・(株)東急ハンズ・ホテルニューオータニ パークハイアット・(株)パルス・日比谷花壇・フォーシーズンズホテル ブルミング中西・マリオットホテル・リーガロイヤルホテル ザ・リッツカールトンホテル・(株)ロフト 全国ホテル・結婚式場・互助会・葬儀社・フローリスト・百貨店・専門店

●対象範囲・拡大計画

(対象範囲)

2009年度第62期下期(2010年3月1日～2010年6月30日)環境活動取り組みは、倉敷工場を対象範囲としている。

(拡大計画)

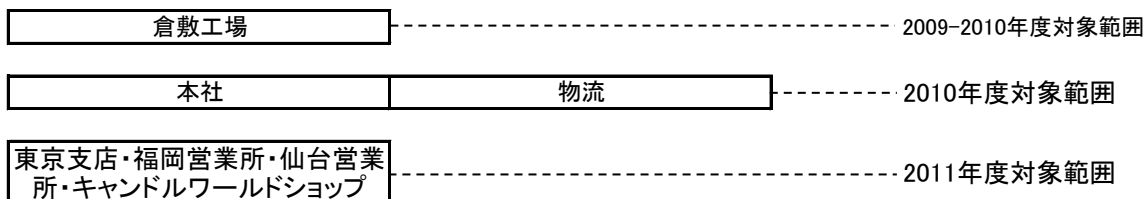
ただし、以下の計画により「認証登録締結」後の活動取り組みを推進していくこととする。

(1)2010年度第63期(2010年7月1日～2011年6月30日)期間中に、対象範囲を本社と物流に拡大する。

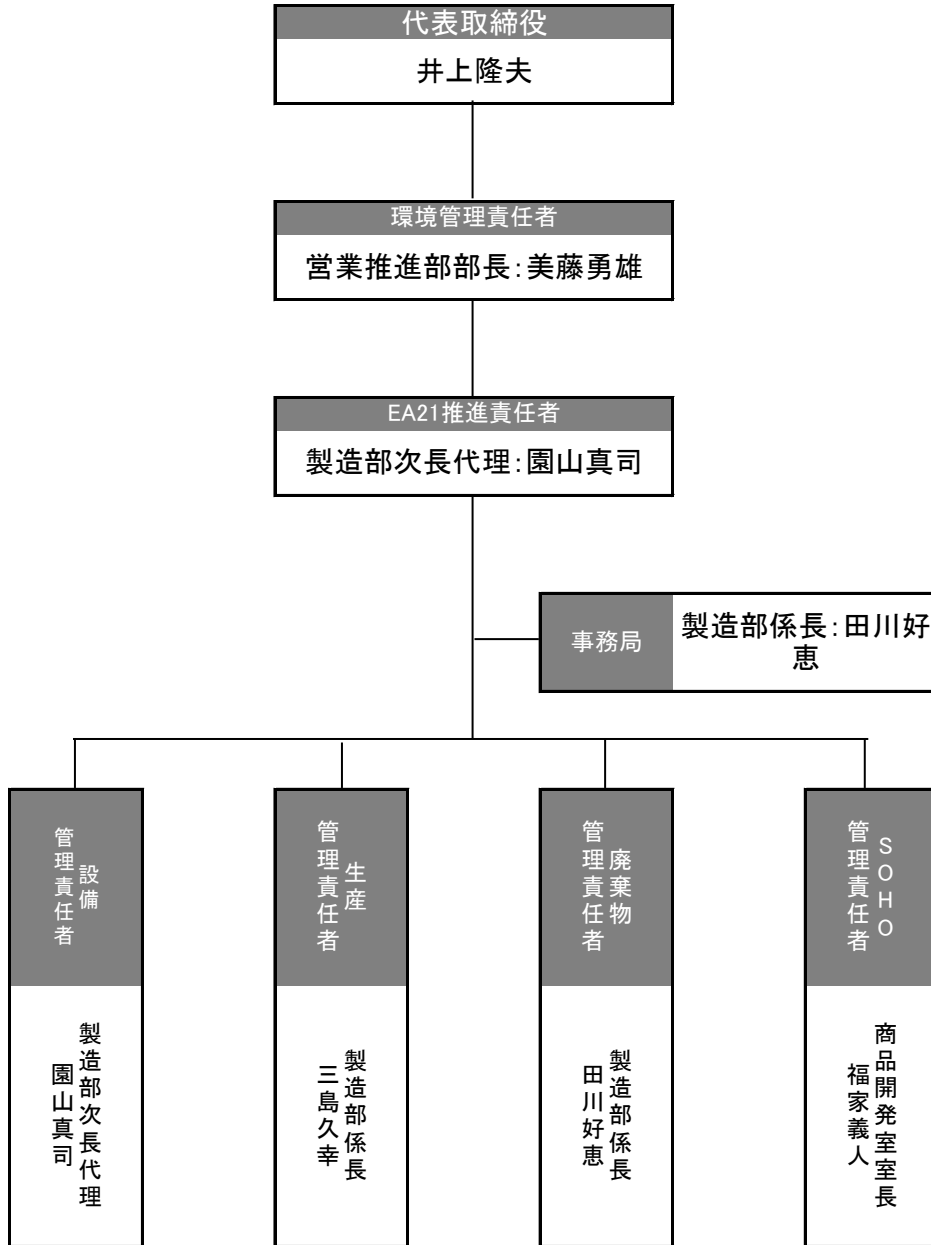
(2)2011年度中第64期(2011年7月1日～2012年6月30日)期間中に、対象範囲を営業全拠点とキャンドルワールドショップに拡大する。

以上をもって、全社においての環境活動取り組みが行き渡ることになる。

- ・本社所在地/本社・倉敷工場・物流・キャンドルワールドショップ
- ・営業所 /東京支店・福岡営業所・仙台営業所



倉敷工場・エコアクション21組織図



環境目標&実績値

●環境目標

No.	項目	単位	実績値		目標値			
			19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	CO2排出量 (前年比)	kg	851,635	679,960 80%	666,360 98%	653,033 98%	639,973 98%	627,173 98%
2	電力使用量 (前年比)	KWH	442,823	445,988 101%	437,068 98%	428,327 98%	419,760 98%	411,365 98%
3	ガソリン使用量 (前年比)	L	1,450	1,859 128%	1,822 98%	1,785 98%	1,750 98%	1,715 98%
4	灯油使用量 (前年比)	L	25,037	28,099 112%	27,537 98%	26,987 98%	26,447 98%	25,918 98%
5	重油使用量 (前年比)	L	54,200	51,370 95%	50,343 98%	49,336 98%	48,349 98%	47,382 98%
6	水道使用量 (前年比)	m ³	1,398	1,136 81%	1,113 98%	1,091 98%	1,069 98%	1,048 98%
7	廃棄物排出量 (前年比)	t	131	63 49%	62 98%	61 98%	60 98%	58 98%
8	植物性原料製品生産量 (仕入れ量)	t	1.0	1.0 100%	1.2 120%	1.4 117%	1.6 114%	1.8 113%
9	100万人のキャンドルナイト協賛	回	1	1 100%	1 100%	1 100%	1 100%	1 100%

●実績値

No.	項目	単位	目標値	実績値	3-6月実績前年度比較	
			21年度	21年度	20年度	21年度
1	CO2排出量 (前年比)	kg	666,360	615,618 92%	180,654	111,011 61%
2	電力使用量 (前年比)	KWH	437,068	436,117 100%	134,329	123,621 92%
3	ガソリン使用量 (前年比)	L	1,822	1,622 89%	571	530 93%
4	灯油使用量 (前年比)	L	27,537	27,654 100%	6586.1	6907.5 105%
5	重油使用量 (前年比)	L	50,343	50,190 100%	17,770	17,120 96%
6	水道使用量 (前年比)	m ³	1,113	1,476 133%	180	614 341%
7	廃棄物排出量 (前年比)	t	62	57 93%	34	13 39%
8	植物性原料製品生産量 (仕入れ量)	t	1.2	1.2 100%	1.2	1.2
9	100万人のキャンドルナイト協賛	回	1	1 100%	1	1

(注1) 1年度は、当年7月1日～翌年6月30日までを指す。

(注2) 21年度の環境報告レポートは、年度途中より取り組みを開始したものと纏めている。

取り組み期間は、2010年3月1日～6月30日。

(注3) 「植物性原料製品生産量」は、現状では製品化できていないため「仕入れ量」で計上。

(注4) 水道使用量の増加は、3・5月時の地下水供給不足による。

環境活動計画

分類	取組項目・実施内容		担当部署	担当者
環境負荷の少ない製品の生産、販売	ベジタブルWAXを使用したキャンドルの開発・生産・販売		製造部	EA21推進者
	廃油リサイクルキャンドルの製品開発		研究室	研究室長
省エネルギー	電力使用量削減	節電表示の作成、確認	倉敷工場	EA21推進者
		エアコン設定温度の確認 (夏季目標28℃・冬季目標23℃)	倉敷工場	EA21推進者
		屋間の不要照明の消灯、確認	倉敷工場	EA21推進者
		不在事務所の消灯	倉敷工場	EA21推進者
		残業低減策の実施	倉敷工場	総務部
		作業スペースの削減	倉敷工場	EA21推進者
		省エネルギー照明の導入	倉敷工場	EA21推進者
	ガソリン・灯油・重油の使用量削減	本社移動時の自転車使用啓発	倉敷工場	EA21推進者
		エアコン設定温度の確認 (夏季目標28℃・冬季目標23℃)	倉敷工場	EA21推進者
	水道使用量の削減	節水表示の作成、確認	倉敷工場	EA21推進者
廃棄物の削減	分別・適正処理状況確認		工務室	工務室係長
	各種廃棄物のリサイクル化による有効利用率向上 (処理先の見直し、WAX・樹脂・紙類・段ボール・木材等)		工務室	工務室係長
環境普及活動	100万人のキャンドルナイト協賛		全社	環境管理責任者
法令順守	廃棄物処理法	マニフェスト制度順守	全社	総務部
従業員教育	成果発表会、安全衛生職場会を毎月実施する。		倉敷工場	EA21推進者

環境活動の進捗

分類	取組項目・実施内容		担当部署	担当者	実施結果			
					3月	4月	5月	6月
環境負荷の少ない製品の生産、販売	ベジタブルWAXを使用したキャンドルの開発・生産・販売		製造部	EA21推進者	○	○	○	○
	廃油リサイクルキャンドルの製品開発		研究室	研究室長	○	○	○	○
省エネルギー	電力使用量削減	節電表示の作成、確認	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		エアコン設定温度の確認 (夏季目標28℃・冬季目標23℃)	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		昼間の不要照明の消灯、確認	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		不在事務所の消灯	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		残業低減策の実施	倉敷工場	総務部	○	○	○	○
		作業スペースの削減	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		省エネルギー照明の導入	倉敷工場	EA21推進者	-	-	-	-
	ガソリン・灯油・重油の使用量削減	本社移動時の自転車使用啓発	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
		エアコン設定温度の確認 (夏季目標28℃・冬季目標23℃)	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
	水道使用量の削減	節水表示の作成、確認	倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
廃棄物の削減	分別・適正処理状況確認		工務室	工務室係長	○	○	○	○
	各種廃棄物のリサイクル化による有効利用率向上 (処理先の見直し、WAX・樹脂・紙類・段ボール・木材等)		工務室	工務室係長	○	○	○	○
環境普及活動	100万人のキャンドルナイト協賛		全社	環境管理責任者	-	-	○	○
法令順守	廃棄物処理法	マニフェスト制度順守	全社	総務部	○	○	○	○
従業員教育	成果発表会(全社向け従業員に向けた教育)毎月実施		全社	環境管理責任者	○	○	○	○
	安全衛生職場会(製造部内へ向けた教育)を毎月実施		倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
	環境方針の浸透		倉敷工場	EA21推進者	○	○	○	○
	グリーンカーテンの設置		倉敷工場	EA21推進者	-	-	○	○

環境関連法規等の遵守状況と確認

●環境関連法規

環境法規制等一覧表

No.	法律・条例・その他の名称	対応事項
1	廃掃法	<ul style="list-style-type: none"> ・建設廃棄物処理委託契約書を交わしている。 ①テクニカルセンター：平成22年4月1日より ②サンックス：平成21年12月1日より ③マテリアルバンク：平成21年11月9日より ④アサヒプリテック：平成21年12月18日より ・毎回マニフェスト伝票を受理している。 ・11種分別の実施。 ・廃ワックスのリサイクル化の実施。
2	容器包装リサイクル法	<ul style="list-style-type: none"> ・指定法人と再商品化委託契約を結び、再商品化委託料を支払っている。 ・「紙製容器包装」「プラスチック容器包装」を対象に、識別表示マークを表示している。
3	消防法	<ul style="list-style-type: none"> ・市の指定に基づき消防計画を提出し、消防管理者届けをしている。 ・消防計画に基づき、消防訓練を実施している。 ・緊急連絡体制を整え、その旨を「経営計画手帳」に表記し、全従業員に周知しらせている。
4	水質汚濁防止法	1日の排水量が50㎡以下のため、「排水基準」適用範囲外である。
5	浄化槽法	浄化槽を設置し、該当検査機関により検査を定期に実施(年1回)している。 ※法第11条

ペガサスキャンドル株式会社の事業活動において、環境関連法規への違反はありません。
なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。

環境活動計画取り組み結果と評価

分類	取組項目・実施内容	取り組み結果の評価
環境負荷の少ない製品の生産、販売	ベジタブルWAXを使用したキャンドルの開発・生産・販売	製品化は未達成だが、開発推進中。2010年10月開発完了予定。
	廃油リサイクルキャンドルの製品開発	2010年4月生産技術を獲得、試作品を「環境保全事業団」へ同年5月寄付。2010年中製品化予定。
電力使用量削減	節電表示の作成、確認	表示板を貼り、推進している。
	エアコン設定温度の確認 (夏季目標28℃・冬季目標23℃)	表示板を貼り、推進している。
	昼間の不要照明の消灯、確認	表示板を貼り、推進している。
	不在事務所の消灯	表示板を貼り、推進している。
	残業低減策の実施	定例の毎週木曜日「ノー残業デー」に加え、火曜日を拘束力を持たない範囲で「ノー残業デー」とし、実施している。
	作業スペースの削減	「現場改善活動」の推進により、実施している。
ガソリン・灯油・重油の使用量削減	省エネルギー照明の導入	「見積もり書」を提出し、新年度で実施予定となった。
	本社移動時の自転車使用啓発	鍵を事務局で管理し、無駄な車利用を制限すると共に優先的に自転車利用を推進している。
水道使用量の削減	節水表示の作成、確認	表示板を貼り推進しているが、地下水供給不足が要因で削減できなかった。
廃棄物の削減	分別・適正処理状況確認	11種分別を推進している。
	各種廃棄物のリサイクル化による有効利用率向上 (処理先の見直し、WAX・樹脂・紙類・段ボール・木材等)	ワックスはアスファルトの目地止めとしてリサイクル化している。
環境普及活動	100万人のキャンドルナイト協賛	リサイクルワックスを2010年5月、岡山県環境保全事業団へ約1300個寄付した。
法令順守	廃棄物処理法の遵守	「廃掃法」「容器包装リサイクル法」に準じ、遵守している。
従業員教育	成果発表会、安全衛生職場会を毎月実施	毎月の「成果発表会」「職場会」で推進している。
	環境方針の浸透	各部署に額装して掲示している。
	グリーンカーテンの設置	5月植樹し、育成管理している。

●総括

年頭に宣言をして依頼、半年を経過したわけであるが、当社にとっては初めての試みである分、従業員も知識がなく、ようやく「エコアクション21」という言葉の意味を理解し始めてきているのが正直なところといえるであろう。当社では会社を挙げた他の取り組みを長期にわたり推進しているが、それらの取り組みと同様に時間をかけ繰り返していくことで、身に付くものであると思っている。ただ今回の取り組みにより、「地球のため」「社会のため」という方向性は見えてきているので、会社を挙げしっかり取り組んで行きたいと思う。

評価日：2010年7月22日
評価者：代表取締役 井上隆夫